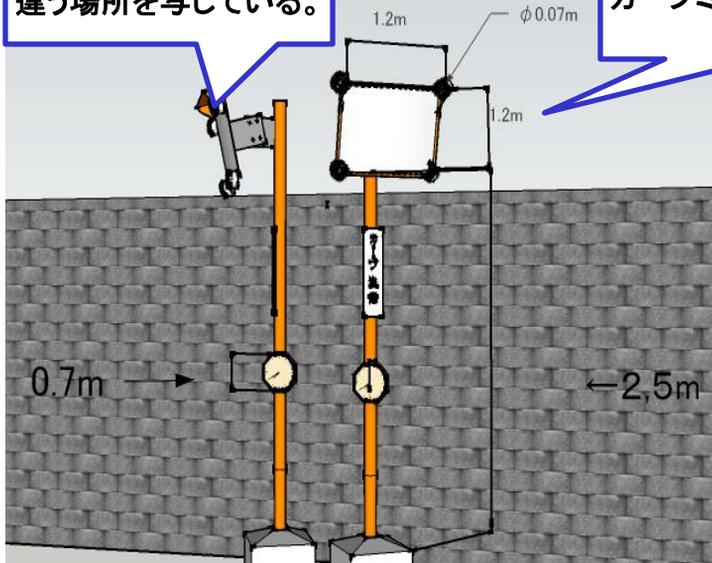


# カーブミラーと周辺の改善

目的: 交差点での自転車の飛び出しを防止し事故を未然に防ぐ

**問題点2**  
カーブミラーが全然  
違う場所を写している。

**問題点1**  
カーブミラーが目立たない。



**解決策1**  
カーブミラーの大きさ、  
高さ、角度を変えて正  
確に交差点を捉えるこ  
とができる。

**解決策2**  
・道路に「カーブミラーあり」と  
書くことで、一早く気付かせる  
ことができる。  
・ライトや時計を付けることで、  
目立たせることができる。

**解決策3**  
壁の角を取り除くことで、  
交差点の視野を広くする  
ことができ、迫ってくる自  
転車を早く発見するこ  
とができる。

**問題点3**  
視野が狭い。

## まとめ

カーブミラー自体と周辺の改善によって、カーブミラーの存在を目立たせることができる。そうすることで早く確認でき、正確に判断してから角を曲がることができる。なので、事故を未然に防ぐことができる。

金沢工業大学  
2011年度 プロジェクトデザインII

プロジェクトテーマ : カーブミラーと周辺の改善  
クラス番号 : VE  
チーム番号 : 1  
チーム名 : 1  
チームメンバー名 : 金津彰人 木野勝之 久保田丞輝 瀬畑和樹 和田明久

担当教員名 : 神山 藍